

土木用分散剤
テルフローE

テルフローEは、土木基礎工事用の分散剤として開発された淡黄色透明の水溶液で、安定液に添加することにより掘削土、セメント、海水（塩分）などに汚染されにくくするとともに、汚染された安定液の性状改善に優れた効果を発揮します。

テルフローEの主成分はポリアクリル酸塩で毒性がありませんので安心してご使用頂けます。

株式会社 テルナイト

● はじめに

地下連続壁工法や場所打ち杭工法において、安定液は欠くことのできないものとなっております。工事を安全かつ経済的に行なうためには、地盤に適した安定液計画の設定と日常の安定液管理が大切です。

計画に基づき調整された安定液も、工事の進行にともない掘削土（ソリッド）、セメント、海水（塩分）などによって汚染され、粘性、ゲルストレンジス、泥壁形成性など、安定液として重要な性質が劣化し、工事の進行が困難になることがあります。この安定液の性質を良好に保つには、適正な安定液調整剤を加える必要があります。

● テルフローEの効果

- (1) ベントナイト安定液、ポリマー安定液の粘性、ゲルストレンジスを調整します。
- (2) 清水、海水のいずれの安定液に添加しても良好な安定液を作ることができます。
- (3) 掘削にともなう地層中の微細ソリッド、塩分、生コン打設にともなうセメント等の混入により汚染された安定液の粘性やゲルストレンジスを低下させます。
- (4) 粘性、ゲルストレンジスを低下させることにより掘削土の分離、除去を良くします。
- (5) シールド工事において、粘着地盤を掘削する場合、カッター等への張り付きがありますが、予めテルフローEを加えておきますと、張り付きによる回転不良を防止できます。また張り付きが起った場合の剥離剤として効果があります。

● テルフローEの使用方法

- (1) テルフローEは、他の分散剤と同様に、ベントナイト、テルポリマー等の基本剤を十分溶解した後、攪拌を続けながら添加して下さい。
- (2) テルフローEは、ソリッド、セメント、海水（塩分）の汚染を受けてから添加するよりも、予め0.1～0.3%添加しておきますと効果的かつ経済的です。
- (3) テルフローEは、汚染を受けた安定液が必要な諸性質になるまで少量づつ添加して下さい。
- (4) テルフローEは、脱水減少作用が少ないので、テルポリマーを併用し脱水量を調整してください。

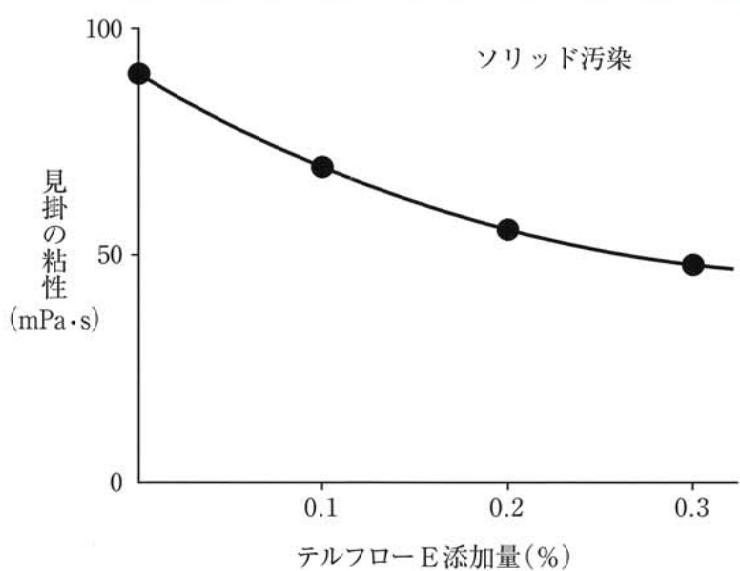
● テルフローEの性状、包装

- (1) 淡黄色透明の液体
- (2) pH 7.0～9.0
- (3) 比重 1.16～1.18
- (4) 20kg 缶入

● テルフローEの分散効果

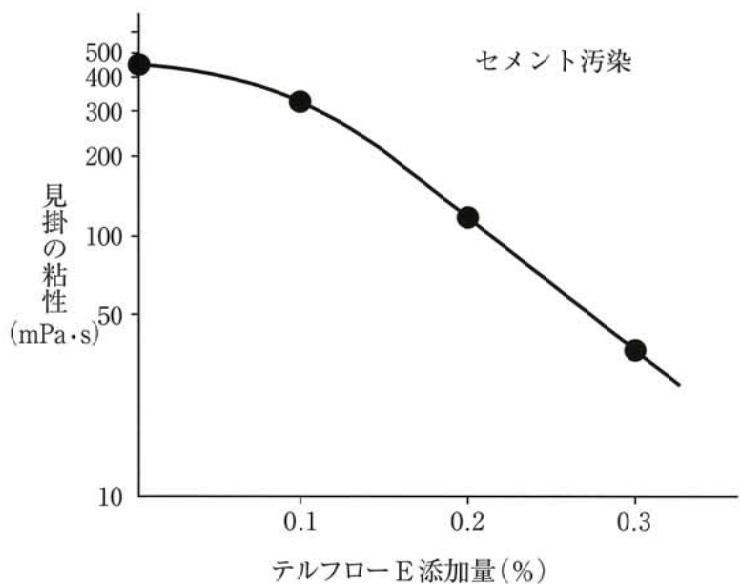
(1) ソリッド汚染 安定液組成

ベントナイト 2%
テルポリマー30 0.4%
微細ソリッド 10%



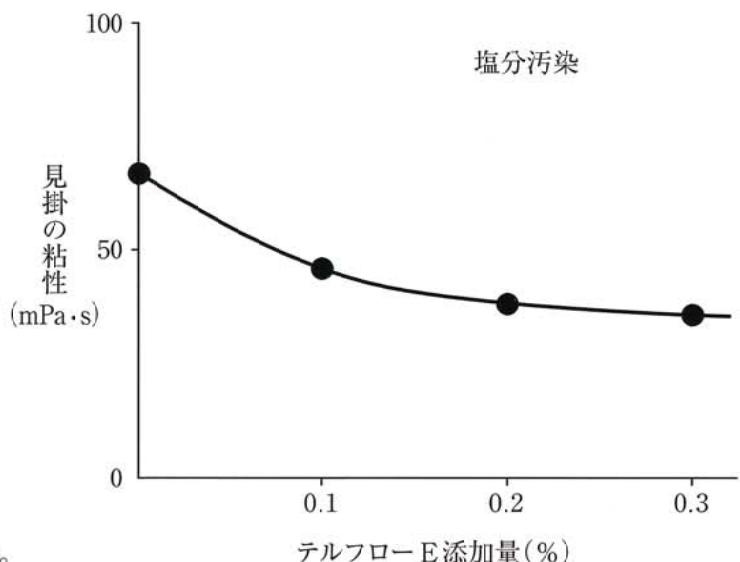
(2) セメント汚染 安定液組成

ベントナイト 2%
テルポリマー30 0.4%
セメント 1.5%



(3) 塩分汚染 安定液組成

ベントナイト 2%
テルポリマー30 0.4%
食塩 2%



見掛けの粘性はB形粘度計で測定した値です。

テルフロー E 添加量 (%)

株式会社 テルナイト

本 社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3

TEL 03(5843)0009 FAX 03(3221)5061

西日本営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原2-13-1
サンパレス新大阪 201

TEL 06(6397)5249 FAX 06(6397)9681

酒 田 工 場

〒988-0064 山形県酒田市大浜2-14

TEL 0234(33)8811 FAX 0234(33)1371

代理店